

# RAH

1970年にロンドンのRoyal Albert Hallで行われたLed Zeppelinの伝説的なライブをご存知でしょうか。Catalinbread RAHは、ホールを爆音で埋め尽くしたJimmy Pageのギターサウンドを実現するオーバードライブペダルです。Jimmy Pageはこのライブでヘッドアンプに、より歪むように改造されたHIWATTを、そしてキャビネットにはMarshallのものを使用しました。その結果、広いダイナミックレンジとヘッドルームを備えた高いレベルで調和のとれたサウンドが生まれました。

Catalinbreadはこの唯一無二のオーバードライブサウンドを小さなペダルで得るために新たな回路の制作を開始しました。Jimmy Pageのセッティングと同様、まずCatalinbreadのオーバードライブペダル、W10を基にDirty Little Secretの要素を組み合わせることで明瞭なサウンドに広いダイナミクス、そしてまるでアンプにそのまま繋いでいるかのようなレスポンスを実現しました。

一度RAHを繋いでしまえば、後はギター本体のボリューム、トーンコントロールと手元で全てのニュアンスをコントロールし、ギターを思う存分かき鳴らすだけです！

## クイックスタート

クリーンでニュートラルなトーンになるようにRAHをアンプに接続します。新しいペダルはギターとアンプの間に直接接続して試してください。これは、ケーブルの不良やトゥルー・バイパス・プラーでないために、他のペダルが原因で起こるかもしれない問題を避けるために重要です。新しいRAHに慣れてきたら、ペダルボードや他のエフェクターに組み込んでいきましょう。RAHのトーン・コントロールを正午前後に設定し、ゲインを3:00から5:00に、ボリュームを12:00にして、ギターのボリューム、トーン、ピックアップのセッティングを変えながら、お気に入りのZepの曲を弾いてみてください。ロールバックしきると素晴らしいクリーン・アップが得られ、ゲインを上げると歌い上げるようなアーティキュレートなクランチが得られるはずです！

## Controls

### TREBLE, MID, BASS

これら3つのコントロールはJimmy Page HIWATTの回路を忠実に再現しており、同じ動作をし、同じトーン・レスポンスを提供します。ほとんどの「バッシブ」アンプ・トーン回路と同様に、3つのコントロールは非常に相互作用が強く、1つの設定を変更すると他のノブの動作が変化します。例えば、Trebleコントロールのスイープが微妙なことに気づくでしょう。しかし、Bassを上げ、Middleを下げてみると、Trebleノブの影響がより明確になります。(ちなみに、このセッティングは、おそらくPageが使うことはないでしょうが、スクープされたギター・サウンドが好きな人にとっては、まったく有効なセッティングです)。これはバッシブ・アンプのトーン回路の性質であり、まったく普通のことです。このようなトーン回路は、ホームシアターやカーステレオ、PAのように機能するように設計されたアクティブ回路ではありません。このようなトーン回路は、ギター・スペクトラムの範囲に渡って適切なチューニングを提供すると同時に、特定のアンプの実際のボイスとなるように設計されています。

トーン・ノブの設定にルールはありませんが、前述のように、まずはノブをすべて正午に設定し、そこから始めてみてください。BassとMiddleのノブを微調整することで、トーンのスイートスポットに磨きをかけることができます。HIWATTの3ノブ・トーン回路はユニークで、一般的なFenderやMarshallのトーン回路とは異なります！カッティングの効いたアタックがありながら、ミッドレンジはパンチがあり、ベース・レスポンスも決して重くありません。

### MASTER

出力音量をコントロールします。最良のレスポンスを得るには、ユニティ・ボリュームを少し過ぎたところ、通常は正午ごろに設定します。(ユニティ・ボリュームとは、ペダルをオンにしたときの音量が、ペダルをオフにしたときとほぼ同じであることを意味します)。

### GAIN

このコントロールは、実際のPageアンプの「Input Volume」コントロールに対応しています。このコントロールのスイートスポットは3:00から最大で、Zepのような最高のレスポンスが得られます。しかし、よりクリーンなレスポンスを得たい場合や、ピックアップが非常にホットなギターの場合は、ゲインを低く設定することをお勧めします。

# RAH

## アンプ

---

もしあなたがPLEXI MARSHALL®やJimmy Page HIWATTのリップ品を所有し、使用しているのであれば、このユーザーガイドを読む必要はないでしょう！あるいは、このような機材は持っているけれど、基本的なサウンドはもっと小さな音量で得たい、持ち運びが簡単で、音が大きすぎてギグから怒られることのない小型のコンポアンプを使いたい.....という方もいるかもしれません。RAHは、一般的な真空管アンプ・コンボ、特にクリーンなアメリカン・アンプに、より大きなリグのサウンドとレスポンスを与えるために設計されました。例えば、FENDER®アンプでは、アンプのコントロールのセッティングに次のような一般的なルール（しばしば6のルールと呼ばれます）を推奨し、使用しています：

**Treble: 6, Middle: 6, Bass: 3, Reverb: 2 (または好みで加える)**

ボリューム: 1から4くらいまで。ここで重要なのは、アンプ単体でオーバードライブさせすぎないことです。どのサイズのFENDER®であっても、ペダルを使う使わないに関わらず、トーン・コントロールはほぼ常にこのセッティングが最適です。実際、私たちがペダルをボイシングする際にも、このセッティングを採用しています。

アンプにブライト・スイッチが付いている場合は、RAH（または他のほとんどのダート・ペダル）と一緒に使う時はそれをオフにしてください。Deluxe Reverbのようにブライト・スイッチがないFENDER®アンプもありますが、内部的にはブライト・スイッチは常にオンになっています。ブライト・スイッチは、回路から簡単に切り離すことができるコンデンサーのスイッチを入れるだけです。もちろん、ブライト・コンデンサーがないノーマル・チャンネルを使うこともできますが、その場合、ほとんどのフェンダー・スタイル・アンプでリバーブのオプションがなくなります。

RAHは、「プリ・アッテネーター」として大型アンプにも非常に便利です。大型アンプをクリーンにセットし、RAHを使えば、そのアンプがクランクしたようなサウンドになります

## スペック

---

電源はDC9Vセンターマイナスアダプターまたは9V電池で動作します。

消費電流：3mA

サイズ(WxDxH)：67 x 112 x 52mm (突起含む)

重量：240g

正規輸入代理店

Quantalntl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



catalinbread  
MECHANISMS OF MUSIC

# WARRANTY POLICY

---

この度はCatalinbread製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

---

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
  - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
    - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
    - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
    - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
    - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
    - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
    - f. 発電機の使用による故障。
    - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
    - h. メンテナンス不足による故障。
    - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
    - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
    - k. 保証書の字句が書き換えられている。
    - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
    - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
  - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
  - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
  - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-